

ふれあい

治田小 学校だより

2023年10月31日

栗東市立治田小学校

NO.18

体験するからこそ学べること

10月中旬までは、子どもたちが学校にいる間は25度くらいの気温になることも多く、汗ばむこともありましたが、近頃は、朝夕10度前後になることもあり、肌寒さを感じることも多くなりました。

10月には、14日(土)に開催いたしました運動会はもちろんですが、東京2020パラリンピック金メダリスト 木村 敬一さんをお迎えしたり、6年生が「鳥獣戯画の作品づくり」に挑戦したり、1年生・特別支援学級の子どもたちが「いもほり」を体験させていただいたり、3年生が交通安全教室でトラック等の死角や内輪差等を学んだり・・・と多くの体験・経験をする機会がありました。

いずれの学習も「本物が持つ魅力」「体験するからこそ学べること」があり、子どもたちにとって本当に有意義な時間となりました。

また、10月18日(水)の午後には、三味線や和太鼓等を演奏される「AUN & HIDE」さんをお迎えし、体育館で和楽器コンサートを開催していただき、「楽器の生の音」を聴く貴重な経験をさせていただきました。特に、和太鼓の音は、体育館の空気をふるわせ、直接、身体に「ドン」と響いてくるような迫力のある音でした。演奏してくださった曲は、「ソーラン節」やアニメ映画でおなじみの「さんぽ」(1~3年生のステージで演奏)、「紅蓮華」(4~6年生のステージで演奏)等のなじみのある曲を演奏してくださいました。

演奏だけではなく、コウヘイさん、リョウヘイさん、ヒデさん3人の楽しいパフォーマンスもあり、子どもたちも大盛り上がりでした。



最初は、座って聴いていた子どもたちも・・・



次第に身体が反応し、中には立ち上がる子どももいました。



教職員も和太鼓を体験させていただきました。教職員ががんばって和太鼓をたたいている姿を見て、子どもたちも大喜びでした。